

JEANS MATE ■ REPORT

2015年中間期 2015.2.21 — 2015.8.20

JEANS MATE

code : 7448



■ ごあいさつ



取締役会長

西脇 昌司

MASASHI NISHIWAKI

平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

ここに当社の第56期第2四半期累計期間（自 2015年2月21日 至 2015年8月20日）の報告書をお届けするにあたり、一言ご挨拶申し上げます。

当第2四半期累計期間は引き続き業績の回復と安定成長への基盤づくりに向けて取り組んでまいりました。

商品面では、春物商品はパーカーをはじめとした羽織り物全般、夏物商品は汗じみが目立たない加工を施した「ゼロステイン」シリーズや、専門学校生からデザインを募って商品化したプリントTシャツ類が全体を牽引いたしました。

販売面では、雑誌広告や新聞折込広告を継続しながら、FacebookをはじめとしたSNSへの情報発信を強化し、また、クーポンサイトへの掲出にもチャレンジし、新規顧客の開拓や休眠顧客の掘り起こしにも努めてまいりました。さらには、急増する外国人旅行者への対応として4月より開始した免税販売においては、池袋本店や渋谷店をはじめ合計10店舗まで拡大いたしました。

また、プライベートブランド（「BlueStandard」と「innocentblue」）は、より多くのお客様に触れていただく機会を増やすことを目的に株式会社i-Flowが運営するサーフ系セレクトショップ「LB/S(エルビーエス)」（ダイバーシティ東京プラザ5階）で7月より直営店以外での販売を開始いたしました。

以上の結果、売上高は45億49百万円、営業損失2億45百万円、経常損失2億21百万円となりました。一方、特別利益を3億12百万円計上したこと等により四半期純利益は53百万円となりました。

今後につきましては、商品力及び販売力の強化を中心に収益力の回復に向け、①プライベートブランド商品の売上高アップによる売上総利益の確保、②情報発信の強化による集客力の増強、③売場提案力の改善等による店頭販売力の強化、④新業態店舗の育成、確立、⑤インターネット通販の強化、⑥外国人旅行者への対応を中心に取り組んでまいります。

なお、中間配当金につきましては、誠に申し訳なく存じますが、無配とさせていただきます。

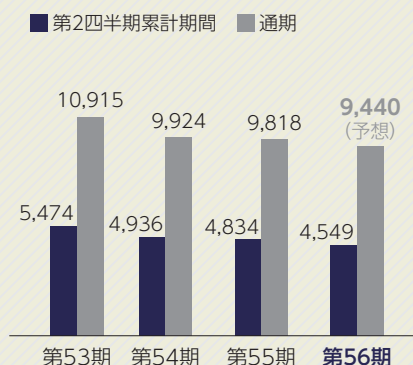
何卒、株主の皆様におかれましては、今後ともご指導ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

2015年11月

決算ハイライト

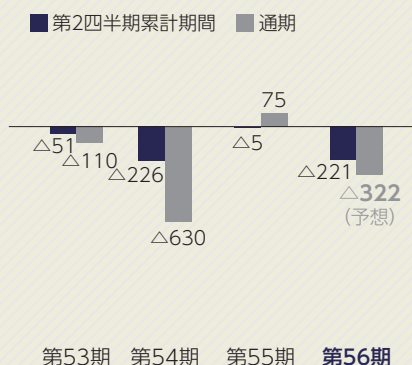
売上高

(単位：百万円)



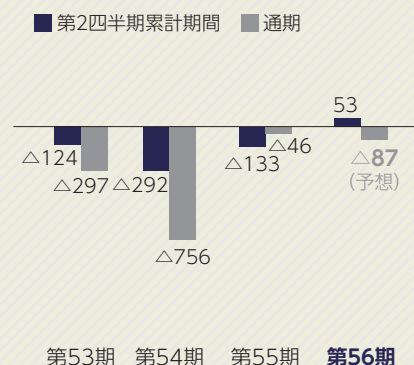
経常利益

(単位：百万円)



四半期(当期)純利益

(単位：百万円)



(注) △はマイナスを表しております。

TOPICS

専門学校生対象「Tシャツデザインコンテスト2015」開催

デザイン関連の専門学校生と企業との結びつきを作る取り組みの一環として2013年より開始し、今年が3回目。

Tシャツのプリントデザインを昨年11月から募集し、当社内での選考により24柄に絞られ商品化されました。それらの24柄はジーンズメイト全店舗とオンラインショップで実際に販売され、3月下旬から5月下旬までの期間で売上順位を競いました。今回は過去2回を大きく上回る62校から796件の応募があり、右記の3デザインがTOP3に輝きました。

当企画は単なる人気投票ではなく、「お客様にお買上げいただく」という点が、学生にとっても貴重な経験であり、かつ、今後の自信にもつながっているようです。



主要な事業所および店舗

本 社	東京都渋谷区元代々木町30番13号
戸田物流センター	埼玉県戸田市笹目8丁目9番10号
店 舗 (計96店舗)	■ JEANS MATE 77店舗 東京 34、神奈川 15、千葉 3、埼玉 13、静岡 1、愛知 2、大阪 3、兵庫 2、広島 2、山口 1、福岡 1 ■ ワケあり本舗 11店舗 東京 1、神奈川 2、千葉 1、愛知 1、三重 1、大阪 4、兵庫 1 ■ Happy Door 3店舗 栃木 1、神奈川 1、広島 1 ■ Blue Standard 2店舗 大阪 1、福岡 1 ■ STREET 2店舗 千葉 2 ■ comfort blue 1店舗 東京 1

店舗所在地

- JEANS MATE
- Blue Standard
- ワケあり本舗
- STREET
- Happy Door
- comfort blue

